

## ＜第8回 若林地域会議 会議録＞

日時 令和7年11月28日(金) 19:00～20:45  
場所 若林交流館 多目的ホール  
出席者 委員 13名  
事務局 吉澤支所長、中野副支所長、松原副主幹、倉地主査  
オブザーバー 太田市議、村中館長

---

### 1 会長あいさつ〈省略〉

### 2 報告事項

#### (1) 第7回若林地域会議会議録について

高岡支所より報告

- ・グループワークで3つの班が「共働」とした9項目について、地域会議全体で意見交換を行った。その結果をまとめたものを本日のグループワークで使用する。

#### (2) TB ロジスティクス「TBLS 感謝祭」出展報告

高岡支所より報告

- ・11月16日(日)に開催された「TBLS 感謝祭」にブース出展した。ブースの内容はとまってくれてありがたいの啓発展示及び同グッズ、令和8年4月からの道路交通法改正チラシ、ラリーのクリアファイルの配布を実施した。来場者は約500人となった。

#### (3) 防災フェスタ委託業者の決定について

高岡支所より報告

- ・イベントの企画・運営をする業者がサンデーフォークマネジメントに決まった。日程は令和8年1月25日(日)で場所は高岡中学校となった。

〈委員〉チラシに関して、自治区回覧以外に配れる会議体はあるか。

〈委員〉民児協では配れる。

〈委員〉学校には配るのか。

〈事務局〉こども向けのイベントになるため、学校にも配れるよう手配する。

#### (4) 自主防災サポーター養成講座の日程の決定について

高岡支所より報告

- ・前年度から高岡支所主催で実施をしている本事業について、令和8年2月28日(土)に実施。場所は高岡コミュニティセンターのふれあいホール。講座内容は家具固定演習と避難所運営ゲーム。

〈委員〉自治区の会議等ないので、参加できる人は是非参加してほしい。

### 3 協議事項

#### (1) 若林まちづくりビジョンの改訂

高岡支所より説明

- ・前回の全体協議の中で出た意見から、事業化できそうなもののみ企画書を作成した。(防犯マップの作成、あいさつ標語コンクール)
- ・企画書に肉付けをし、提言の付属資料としたい。

#### 【防犯マップの作成】

- 〈委員〉小学生は行動範囲が狭いが、高校生は自分の意志で動けるので、高校生に対して啓発する必要もある。「暗い道なので危険があるかも」という表現より、「こんな対策があると良い」という表現の方が良いのではないかと。危険な道ばかり明示されていると、若林地域が危険という印象になってしまう。
- 〈委員〉参考となる梅坪台の防犯マップは10数年前に作成されたもので、更新がされていない。防犯マップを作成するならば、危険箇所をそのままにせず、取り除く工夫が必要だと思うので、取り除いた結果を2年に1度くらいの頻度で更新して見せるべきではないか。また、地域の人々が危険だと思う箇所を報告できるようにし、集約した意見をマップに反映するといった形で、地域全体でマップを作り上げていけると良い。
- 〈委員〉誤解のないように認識してもらいたいのだが、自治区に防犯灯の設置要望があった場所はほとんど設置した。若林自治区の区域ではLED化も90%を超えている。ただ、農家の方からLEDは作物に影響が出る可能性があるため、設置しないでほしいと言われている場所があることも事実。よって暗い場所はどうしてもあるということだけ理解してほしい。先ほどの意見については、「暗い道なので危険があるかも」ではなく、「こんな対策があると良い」という表現にするつもり。
- 〈委員〉意見が3点ある。1点目はマップの更新について、若林駅の高架化によって来年から道路が変わる予定なので、更新のタイミングを考えないと全く使えない防犯マップになってしまうのではないかと。2点目は暗い道で対策もしようがない場所がある場合、地域としてどんなことをするのか考えるべきではないかと。例えば見守り隊の協力等が必要ではないかと。3点目は防犯マップを作成したあと、小中学生に見てもらっただけでなく、そのマップを活かして自分たちはどうするか議論する場があるとより良いと思う。ただ、学校への負担が増えることになってしまうので、調整は必要になってくると思う。
- 〈委員〉寿恵野小学校区の防犯マップのように、こども110番の家を掲載するのは良いと思う。若林地域は住宅地なので、個人宅を抜きに防犯マップを作成するのは難しい。
- 〈委員〉若林西小学校の防犯マップにはこども110番の家が掲載されている。
- 〈委員〉防犯マップに「緊急メールとよた」と「あいちポリス」のQRコードを載せておくと、情報収集にも役立つかと思う。

#### 【あいさつ標語コンクール】

- 〈委員〉PTA会長をやっている時、毎朝校門の前で挨拶をしていた。継続して挨拶をしていると交流が生まれたため、挨拶は本当に大事なことだと思っている。コンクールを実施して終わりではなく、その後の使い道が重要だと思うので、旗を作って交流館に飾る等するのが良いのではないかと。
- 〈委員〉豊田市民の誓いのように、いろんな会議体で始める前に読み上げるという活用ができるのではないかと。
- 〈委員〉育成委員会でも始めるときに独自の挨拶をしている。また、毎年標語コンクールを実施し、更新していくと興味を持ってもらえるのではないかと。賞を設けることで参

加者を増やせると思う。

〈委員〉対象がこどもになっているが、大人向けにやってもいいと思う。挨拶をするのは大人も同様、さらに高齢の方は標語を考えるのが得意な人も多いと思う。募集の仕方は難しいが、自治区の回覧等使って広く知ってもらう必要があると思う。

〈委員〉若林地域に募集すると様々な標語が出るかと思うが、その様々な標語を紹介することが良いと思う。

〈委員〉若林地域全体を巻き込める工夫が必要だと思う。スーパーや飲食店もあるため、そういったところにも貼りだしができるの良いのではないか。

〈委員〉誰がどんな審査基準で優秀なものを選ぶのか。募集方法、審査方法を検討しなければ学校に迷惑がかかる形になってしまう。

〈委員〉選ぶのは地域会議委員にして、地域会議委員が選ぶというのが基準であり方法にすればよいのではないか。

#### 4 その他

(1) わくわく事業補助金募集チラシについて  
高岡支所より説明

(2) 交通安全フォーラムについて  
高岡支所より説明

(3) 交通死亡事故警報  
高岡支所より説明

オブザーバーより挨拶

〈村中館長〉

まちづくりビジョンの改訂だけでなく、今日のような具体的な内容を添えながら提言をする  
とビジョンがより現実味を帯びてくると思う。先月ふれあいまつりを開催したが、天気が不安定な状態だった。それでも外で踊る人がいてふれあいまつりが地域に愛されていることがわかった。

〈太田市議〉

若林地域会議は市内でも意見交換が活発と言われている。今日は還暦の豆まきの準備があった。是非皆さんも参加してほしい。

#### ★次回開催

第9回定例会：令和7年12月19日（金）午後7時から 場所：若林交流館多目的ホール